

4 学校の消防設備！

キャリアブックで確認しよう

消防設備は、火事が起きたときに被害を小さくするためのものです。

みんなの小学校にも、火を消すものや、火事を知らせるもの、逃げることを助ける消防設備があります。



学校だけじゃなく、映画館、スーパー、旅館など
たくさん的人が集まる場所には、もっとたくさんの消防
設備がついているよ。
お家の人と一緒に確認してみてね！

①消火器

役割

火を消す

場所

廊下
調理室など

②屋内消火栓設備

役割

火を消す

場所

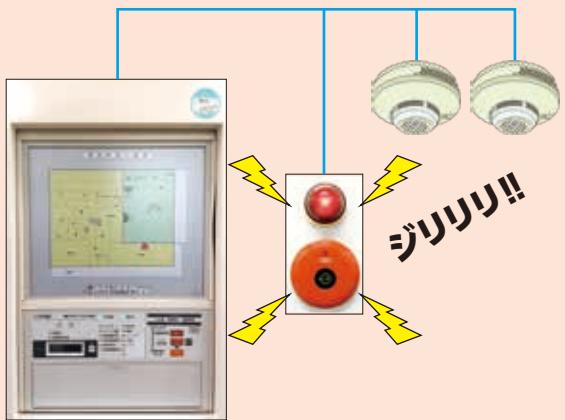
廊下
体育館

③自動火災報知設備

役割

知らせる

場所

教室
職員室など

④誘導標識

役割

に逃げる

場所

出入口
廊下

消防器

QRコード



(動画 0:46)



消火器は、小さな火事を消すためのものです。
簡単に持ち運ぶことができて、使い方も簡単なので、いざというときのために覚えておきましょう。

消防器の使い方

消防器の使い方は
とても簡単だよ！

1



安全栓（黄色のピン）を抜く。

2

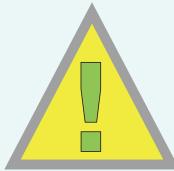


ホースをはずして火元に向ける。

3



レバーを強くにぎる。



炎が天井まで広がったら
すぐに避難しよう !!

炎が大きくなると、消防器や水バケツで消すことはできません。



屋内消火栓設備

QRコード



(動画 0:52)

屋内消火栓設備は、ホースから水を出して火事を消すものです。
みんなの学校にあるものは、どの種類か確認してみましょう。

屋内消火栓の使い方

1号消火栓



2人で使う消火栓で、25m
の範囲に水を出せます。

1 ボタンを押す。

※1号消火栓は、ボタンを押すことによって、ポンプのスイッチが入る仕組みになっています。

2 ホースを延ばす。



3 バルブを開く。



2号消火栓



1人で使うことができる消
火栓で、15m～25mの範囲
に水を出せます。

1 バルブを開く。

※2号消火栓は、バルブを開いたり、ノズルを取り出すことで、ポンプのスイッチが入る仕組みになっています。

2 ホースを延ばす。



3 ノズルを開く。

自動火災報知設備

じどうかさいほうちせつび
自動火災報知設備は、感知器が熱や煙を感じて火事を知らせるものです。受信機にはどこで火事が起こっているのか表示されます。



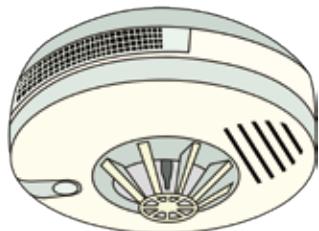
QRコード



(動画 0:50)

感知器

熱感知器



煙感知器



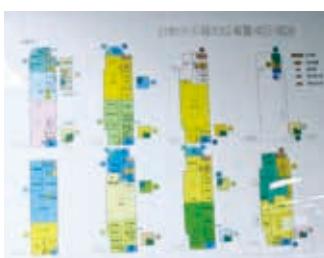
ねつ
けむり
かん
ち
き
熱や煙を感じて、自動でベルを鳴らします。

発信機



お
ボタンを押すとベルが
な
鳴って、火事をみんなに知らせます。

受信機



火事の場所を表示します。
近くに置いてある地図で場所を確認できます。

誘導標識

誘導標識は、火事などで避難するときに、避難の方向や避難口を教えてくれます。火事のときには、目印にして避難しましょう。

誘導標識があれば、煙の中や初めての建物でも避難できるね！



避難口誘導標識



通路誘導標識



このマークの場所に逃げれば
避難口です。
扉の上についています。

このマークをたどっていきと避
難口に到着します。
廊下の壁についています。

トピック⑧

消防署では、色々なイベントを開催しているよ！

消防署では、「火災予防」をみんなに知ってもらうために色々なイベントを開催しています。
楽しい体験をおして火災予防について知ることができます。

イベントでみんなに会えるのを楽しみにしています。



幼年消防クラブのつどい



火災予防運動イベント